

NEAT022試験：CVリスクの高いウイルス学的抑制が得られている患者におけるPI/r からDTGベースのレジメンへの切り替え

- 48週目の結果より、DTGへの切り替えはPI/rの継続に対して非劣性
 - ITT集団：VL<50コピー/mL 93.1% vs 95.2% (差：-2.1%、95%CI：-6.6~2.4)
- ウイルス学的失敗：DTG群4例、PI/r群1例（投与期間中に発現した耐性変異なし）
- DTG群では脂質プロファイルの有意な改善がみられ、ベースライン時のPI/rで層別化した解析でも同程度の改善がみられた。

48週目のベースラインからの変化量の平均値	DTG+NRTI 2剤へ切り替え	リトナビルを併用するPI+NRTI 2剤を継続	P値
総コレステロール	-8.7%	+0.7%	<.001
非HDLコレステロール	-11.3%	+0.5%	<.001
トリグリセリド	-18.4%	+4.2%	<.001
LDLコレステロール	-7.7%	+2.0%	<.001
HDLコレステロール	+1.1%	+2.5%	.286
TC:HDL比	-7.0%	+0.4%	<.001